

**京都大学教育研究振興財団助成事業  
成 果 報 告 書**

平成21年 4 月17日

財団法人京都大学教育研究振興財団  
会 長 辻 井 昭 雄 様

京 都 大 学 総 長

松 本 紘

事 業 区 分	平成20年度・大学全体計画事業助成		
事 業 名	国際大学連合 (APRU・AEARU) 事業への参画		
成 果 の 概 要	タイトルは「成果の概要 / 報告者名」として、A4版2000字程度・和文で作成し、添付して下さい。「成果の概要」以外に添付する資料      無      有 (2008年度事業一覧)		
会 計 報 告	事業に要した経費総額		6,350,000 円
	うち当財団からの助成額		3,700,000 円
	その他の資金の出所	(機関や資金の名称) 大学共通経費等	
	経 費 の 内 訳 と 助 成 金 の 使 途 に つ い て		
	費 目	金 額 (円)	財団助成充当額 (円)
	[APRU]		
	渡航費・滞在費	3,540,000	3,290,000
	国内交通費・滞在費	590,000	310,000
	[AEARU]		
	渡航費・滞在費	2,220,000	100,000
合 計	6,350,000	3,700,000	

## 成 果 の 概 要

京都大学総長 松 本 紘

京都大学はアジア・太平洋地域の主要な大学の連合組織であるAPRU（環太平洋大学協会）及び東アジア地域の研究型大学の集まりであるAEARU（東アジア研究型大学協会）の事業に積極的に参加することで、本学の研究の進展やプレゼンスを高めている。APRUは、環太平洋地域にとって重要な諸問題に対し、教育・研究の分野から協力・貢献することを目的とし、環太平洋圏の主要大学の学長によって構成され、環太平洋地域社会の発展にとって、効果的な役割を果たしており、本学は、本協会設立メンバーである。AEARUは、東アジア（日本、中国、韓国、香港、台湾）の優れた研究型大学により構成されており、本学は2004年から理事校となり、2008年1月から本学総長がAEARU理事会議長に就任しており、域内の学术交流を積極的に推進している。

APRUでは、本学が2008年9月に、ベトナム・ダナン市で、APRU World Institute Research Project Pacific Rim Cities: Climate Change Mitigation and Adaption Strategies をダナン市科学技術部と共に主催し、本学のプレゼンスを高めることができた。

また、APRU/AEARU両組織における別紙事業に本学の研究者及び大学院生を派遣し、積極的な学术交流を行った。

来年度も、本学の国際戦略の一環としてAPRU及びAEARU事業に参画する学生や若手研究者の積極的な派遣に努めていきたいと考えております。

最後になりましたが、京都大学教育研究振興財団事業の助成を受けたことにより、多数の研究者を海外に派遣することにより効果をあげることができました。ここに、厚くお礼申し上げます。

助成いただいている招へいについては、理学研究科及び数理解析研究所の教員が、それぞれ1名の研究者を受入れました。招へいした2名の研究者は、ともに数学の分野が専門で、それぞれ最新の研究成果発表や共同研究、また白熱したディスカッション等を実施しました。これら一連の交流事業を通じて、レベルの高い学術的並びに実りのある人的交流を行うことができました。

当事業を推進するにあたり、貴財団より多額の援助をいただきましたことに対し、深く感謝しますとともに、厚くお礼申し上げます。

APRU 2008(平成20)年度事業一覧

APRU Research Symposium on Brain and Mind (APRU Brain & Mind リサーチシンポジウム)

会議名	期間	主催大学	参加者氏名	職名	所属
第2回	2008.9.1-3	国立シンガポール大学	吉村成弘	准教授	生命科学研究所
			番 浩志	助教	心の未来研究センター

APRU Distance Learning and the Internet Conference (APRU遠隔教育とインターネット会議)

会議名	期間	主催大学	参加者氏名	職名	所属
第9回	2008.11.19-21	早稲田大学	中村 和晃	D2	情報学研究科

APRU Doctral Students Conference (APRU博士課程学生会議)

会議名	期間	主催大学	参加者氏名	職名	所属
第9回	2008.7.14-7.18	極東国立総合大学	森村 吉貴	D3	情報学研究科
			長谷川 悟郎	D3	アジア・アフリカ地域研究
			佐藤 慶子	D2	アジア・アフリカ地域研究

APRU/AEARU Research Symposium "Earthquake Hazards around the Pacific Rim"

(APRU/AEARUリサーチシンポジウム「環太平洋地震災害に備える」)

会議名	期間	主催大学	参加者氏名	職名	所属
第4回	2008.8.21-22 "Multi-Hazards around the Pacific Rim"	カリフォルニア大学デービス校	モリ・ジェームズ・ジロウ	教授	防災研究所
			松倉 崇	D2	地球環境学舎

APRU Undergraduate Summer Program (APRU学部学生サマープログラム)

会議名	期間	主催大学	参加者氏名	職名	所属
第3回	2008.7.7-18	復旦大学	小林 正和	学部4年生	総合人間学部
			郭 秋実	学部3年生	経済学部

HORIBA-APRU 老年学に関するリサーチコンファレンス

会議名	期間	主催大学	参加者氏名	職名	所属
第1回	2008.9.8-12	東京大学	岩隈 美穂	准教授	医学研究科
			和田 泰三	研究員(科学研究)	東南アジア研究所
			近藤 祥司	助教	医学部附属病院

APRU World Institute (AWI) Research Project - Pacific Rim Cities: Climate Change Mitigation and Adaptation Strategies

会議名	期間	主催大学	参加者氏名	職名	所属
2nd PM*	2008.4.27-28	マラヤ大学	横山 俊夫	機構長・副学長	国際交流推進機構
			ラジヴ・ショウ	准教授	地球環境学舎
2nd PM	2008.9.6-8	スイス連邦工科大学	取り消し		
3rd PM**	2008.9.9-12	京都大学/ダナン市科学技術部 *開催地 ベトナムダナン市	横山 俊夫	機構長・副学長	国際交流推進機構
			倉田 学児	准教授	工学研究科

\* 2008.4.29 Pre-Planning M - Climate Change Project Planning Meeting: Integrated Water Resource

\*\* 2008.9.9-12 Meeting - Climate Change Project Planning Meeting: Integrated Water Resource

AEARU 2008(平成20)年度事業一覧

AEARU Workshop on Web Technology and Computer Science (AEARU ウェブ技術・コンピュータ科学ワークショップ)

会議名	期間	主催大学	参加者氏名	職名	所属
第8回	2008.4.11	韓国科学技術院	永井 靖浩	教授	学術情報メディアセンター